

社協 みうら

207

July.2022

地域福祉の総合情報誌

三浦市社会福祉協議会安心館

〒238-0102 三浦市南下浦町菊名 1253-3

事務局

TEL 046-888-7347 / FAX 046-889-1561

発行責任者：川崎喜正

編集人：日景永子

やってみたいことがある。

みうらの至福人

「福祉、ふくし」と言い続けるといつの間にか「至福」になる。みうらの地域福祉を優しく支える「至福人」をシリーズで紹介するコーナーです。今回ご紹介するのは、ボランティアの新倉洋子さんです。「退職後、家に閉じこもらないように市のボランティア講座を受講しました。みうらふれあいサロンのサポートや、小学校の選挙教育のお手伝いから活動を始めました。一人と知り合うと、そこからさらに知り合いが増えて、お付き合いが広がっていきました。今は主に、フレイルサポーターと三浦市ボランティア連絡協議会の会計をしています。忙しいですが、毎日楽しいです。挑戦してみたいことはまだまだあります。」

みうらの至福人—新倉洋子さん
特集・食糧支援事業 アンケート結果のご報告
三浦市ボランティア情報
介護支援最前線—はつらつ
サロン訪問記
狩倉弁護士のワンポイント法律相談
三浦市社協ってどんなところ？—相談支援事業所エール
フレイルサポートセンターを開所します
福祉用具アイデアコンクールのお知らせ
職員募集中です
教えて！山田さん—理学療法士・山田泰之の「介護ワンポイント・アドバイス」
福祉カレンダー



三浦市社協イメージキャラクター
健康戦隊ミウレンジャー

前号において特集しました「令和三年度生活困窮者食糧支援事業」を総括します。

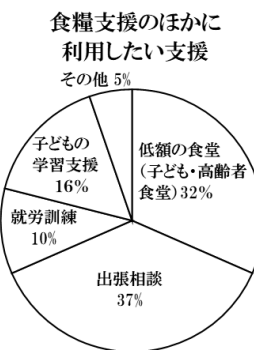
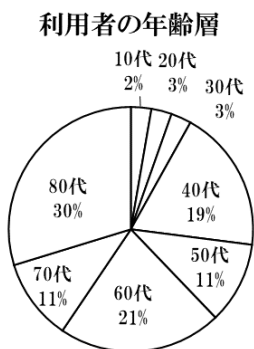
アンケート結果について

来所者（三十七名）全員にご協力いただきました。

【利用者】年齢層は、六十〜八十代が六十二％を占めました。生産年齢人口においても需要があることがわかりました。家族構成は単独・核家族世帯に需要が高いことがわかりました。

【利用者数と周知】食糧支援事業の利用は合計六十五名でした。「本事業をどこで知ったか？」という質問については「市議会議員から」二十二％、「友人から」十一％という結果でした。

【現在の困りごと】「お金が足りない」「食糧が足りない」「仕事がない」が約三割ずつとなりました。



【希望する支援】食糧支援の頻度の希望については「毎月」三十二％、「二・三ヶ月に一回」二十九％という結果でした。食糧支援以外に利用したい支援は、「出張相談」三十二％、「低額の食堂」三十二％、「子どもの学習支援」十六％という結果でした。

考察と今後の実施について

【利用者数と周知】本会が窓口業務をおこなう「新型コロナウイルス感染症の影響を受けた人を対象とした生活福祉資金の特例貸付」の申し込みは、合計九百十件にのぼります（令和三年度実績）。ここから、市内に一定数の対象者がいることが想定されますが、今回は小規模の支援にとどまりました。今後はより多くの人に、まず事業の存在を知ってもらおうべく、周知を徹底

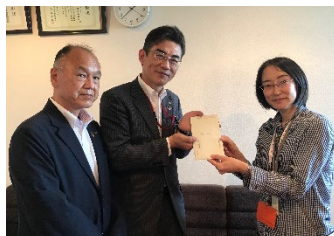
したいと思います。今回判明した「口コミ情報」の有用性から、今後開催する際は、区長やボランティアなど、地域住民に広めていただける人々に、一層の協力をお願いしたいと考えています。同時に、社協みうらや三浦市民などの広報誌に掲載するほか、ホームページやSNSを活用し、更に周知したいです。

【今後】ボランティア

や企業など、民間の協力を得て実施することができました。地域住民と利用者が顔を合わせることで、孤立しがちな単独世帯・核家族世帯の人が地域とつながる一助になると感じました。一方で、経済的に困窮している利用者が「安心して暮らし続けられる」地域づくりをおこなうためには、食糧支援は限定的な支援であると言えます。今後は、地域住民や企業、他の事業と連携し、皆様とともにできることを考えていきたいです。（齋田）

三浦市ボランティア情報
☎888-7347

寄託
社会福祉事業のために
▽かながわ信用金庫 理事長 平松廣司様
▽中本みさき様▽匿名
ありがとうございます！



かながわ信用金庫理事長平松廣司様から現金三万三千八百八十八円のご寄付をいただきました。地域福祉の推進のために活用させていただきます。

ご寄付ありがとうございました

今年度も「ニナイテカレッジ」が開講します。パソコンや市民記者講座のほか、我がまちのいいところ探し等、楽しく学べる講座がたくさんあります。詳しくは、三浦市民交流センター「ニナイテ」（☎八四五・九九一九）までお問い合わせください。

ニナイテカレッジが始まります

予防教室」を開催しました。研修会には二十名の会員が参加し、日頃の事故を予防するための対策について学びました。



五月三十一日（火）三浦市ボランティア連絡協議会の第四十一回総会をおこないました。総会後、研修会として横須賀市消防局による「予防救急講習会（高齢者事故

ボラ協総会・研修会を開催しました

訪問歯科診療

歯のお医者さんと歯のヘルパーさんがお宅に伺います！

○訪問歯科診療を通して、高齢者の口腔衛生の向上を支援します。
○歯科治療でお困りの高齢者と家族をサポートします。身体介護が必要な高齢者や障害者のために往診します。往診のご用命はお電話で！

大矢部歯科医院 046-833-5809

238-0024 横須賀市大矢部 2-5-20 あづまビル（Ⅱ）1 階



介護付有料老人ホーム

そんぼの家 三浦
入居一時金無料

18万5540円～（税込）

家事、食事（30日の場合）、管理費込み。介護サービスの1割負担金、居室電気代、居室上下水道代、おむつ代などは別途必要となります。

徹底した個別ケア。
キッチン・浴槽等を完備した完全個室。

■ ご見学 随時承っております
■ 傾聴ボランティア 募集中です

お問い合わせ先：TEL046-880-0711 担当・高橋

線香と日本の銘木仏壇

篠田仏具店



〒238-0235 城山町 2-3
TEL・FAX 881-4714
shinodabutuguten.com



サロン訪問記

第14回

開催日時：第4火曜日
10:00～12:00

お問い合わせは…

〒238-0102 三浦市南下浦町菊名 1258-3

☎ 888-7347

上宮田第七区・メガロンサロンの特色は、参加者の約半数が男性ということ。サロンの立ち上げから中心となつて活動されている村山さんにお話を伺いました。「体操で身体を動かすだけでなく、おしゃべりや笑い合うことで、心の健康を維持することもサロンの大切な役割だと考えます。発足当初から、『気楽に』をモットーとしています。掲示してあるチラシを見て、毎回新しい参加者がいらつしやいます。かしこまらずに、お気軽にご参加ください。」参加者からは「ここ2年ほどは外出を控えることが多く、体がなまってしまい、気持ちも落ち込んでいました。でも、久しぶりにサロンに来て、心も体もすっきりしました。」との声が聞かれました。最後に、自治会サロン担当の吉田さんより一言いただきました。「地域の皆さんが健康でいられるように、もっと多くの人に参加していただきたいです。皆様のご参加をお待ちしております。」（本石）



サロン運営に関わる皆様

上宮田第七区・メガロンサロンの特色は、参加者の約半数が男性ということ。サロンの立ち上げから中心となつて活動されている村山さんにお話を伺いました。「体操で身体を動かすだけでなく、おしゃべりや笑い合うことで、心の健康を維持することもサロンの大切な役割だと考えます。発足当初から、『気楽に』をモットーとしています。掲示してあるチラシを見て、毎回新しい参加者がいらつしやいます。かしこまらずに、お気軽にご参加ください。」参加者からは「ここ2年ほどは外出を控えることが多く、体がなまってしまい、気持ちも落ち込んでいました。でも、久しぶりにサロンに来て、心も体もすっきりしました。」との声が聞かれました。最後に、自治会サロン担当の吉田さんより一言いただきました。「地域の皆さんが健康でいられるように、もっと多くの人に参加していただきたいです。皆様のご参加をお待ちしております。」（本石）

福嶋 喜一さん（八十五歳）

三浦市在住



はつらつをご利用されるようになり、三年になります。通所されるときの格好は、ハンチング帽にサングラスと、オシャレにも気を使われています。趣味は塗り絵です。特に風景画が得意で、作品集ができそうなほどの枚数を仕上げています。お祭りが好きで、「木遣り」を披露してくださることもあります。おしゃべりすることも大好きで、ご近所の方たちとも仲が良く、天気の良い日は「井戸端会議」をされています。デイルームで困っている方がいらつしやると、声をかけて助けてくださる優しい方です。はつらつの運営推進委員も快く引き受けてくださいました。

はつらつの感想を伺うと、「塗り絵をみんなに見てもらえて嬉しい。」「桜を見に連れて行ってもらつてよかった。」「もつと男性の仲間が増えるといいな。」と話してくださいました。（荒井）

介護支援最前線—小規模多機能型居宅介護事業所『はつらつ』

三浦市社会福祉協議会が運営する小規模多機能型居宅介護事業所「はつらつ」へのお問い合わせは…☎888-9555

Special report

三浦市社協ってどんなところ？

事業紹介「相談支援事業所エール」



菊名 1258-3（安心館）☎888-7347

安心館一階の「相談支援事業所エール」では、三浦市にお住いの障害児・者やご家族からの不安や悩みの相談をお受けしています。

例えば「うちの子、他の子と比べると、落ち着いて座ってられないみたい」というご相談には「放課後等デイサービス」をご紹介しました。同じ「放課後等デイサービス」であっても、事業所によって雰囲気異なります。例えば、他のお子さんと交流し他者との関係づくりを目指す事業所もあれば、勉強に特化した事業所もあります。この中から、ご本人とご家族の希望に合う事業所の利用につなぐお手伝いをしました。また「引きこもっているけど、人と関わりたい、働きたい。でも、自信がない…」とのご相談については、「まずは一歩踏み出してみましょう」と、地域活動支援センター「ゆずりハ」の利用をご提案しました。その方は、続けて通所するうちに、少しずつ笑顔が見られるようになってきました。

「養護学校を卒業したらどうやって過ごそう?」「どうやって障害福祉サービスを利用できるの?」などなど、障害に関するお困りごとは、ぜひ私たちにお聞かせください。なお、初回相談につきましては、お電話（☎八八八・七三四七）にてご予約くださいますようお願いいたします。（山中）

狩倉弁護士のワンポイント法律相談

法律相談は7月29日・8月26日。予約制☎888-7347



Q 五年前に父親が亡くなり不動産を相続しましたが、名義変更ができていません。相続登記をしないで放っておくとどうなるのでしょうか。

A 不動産について相続が発生すると、不動産の所有権を取得した相続人は、相続を原因として、自身の名義とする移転登記の申請をすることができます。この申請には、これまでは期限が設けられておりませんでした。そのため、名義が被相続人のままとなり、所有者が不明な土地が多数発生するようになりました。

このような所有者不明の土地の発生を防ぐため、令和三年四月二十一日、相続登記を義務化する不動産登記法の改正がされました。これにより、相続により所有権を取得した者は、相続の開始があったことを知り、かつ、所有権を取得したことを知った日から三年以内に、所有権移転登記を申請しなければならなくなり、正当な理由なく登記申請を怠ったときは、十万円以下の過料に処せられることになりました。義務化は、施行日である令和六年四月一日以前に発生した相続にも適用され、施行日から三年以内に登記申請をしなければなりません。

五年以上前に死亡した父から相続した不動産について、現時点では、登記の申請義務はありませんが、令和六年四月一日以降、同日から三年以内に、移転登記の申請をしなければ、十万円以下の過料が科される可能性があります。この点、相続人が、登記官に登記名義人について相続が開始した旨と自らが登記名義人の相続人である旨を申し出ること、登記申請義務を履行したとみなされる制度も設けられました。施行後直ちに登記申請ができないときは、同制度を利用することを検討してください。（担当弁護士：井上志穂）※訂正：前号の最後の一行に文字の抜けがありました。正しくは以下のとおりとなります。「」を選択されるのが良いと思います。」

福祉カレンダー

2022年7月

- 6日 どんまい市役所販売
- 26日 オレンジカフェ
- 28日 どんまい市立病院販売
- 29日 無料法律相談

2022年8月

- 23日 オレンジカフェ
- 26日 無料法律相談

未病サロン情報

その他の地区でも不定期開催しています。
詳しくは下記☎までお問い合わせください。

2022年7月

- 5日 シーアイ
- 5・19日 飯森中区
- 6日 宮川会館
- 7日 日の出会館
- 12日 小網代会館
- 12・25日 氏子会館
- 13日 海外会館
- 15日 市民交流センター
- 13・27日 ポラセン三崎
- 19日 暖館
- 毎週金曜日 老人福祉保健センター

2022年8月

- 2日 シーアイ
- 2・16日 飯森中区
- 3日 宮川会館
- 9日 小網代会館
- 9・22日 氏子会館
- 10日 海外会館
- 10・24日 ポラセン三崎
- 16日 暖館
- 毎週金曜日 老人福祉保健センター

みうらふれあいサロン情報

2022年7月

- 1・15・22日 岬陽小
- 11・25日 初声市民センター
- 12・26日 上宮田県営団地
- 南下浦市民センター
- 城ヶ島区民センター
- 13・20・27日 城ヶ島区民センター
- 14・21・28日 勤労市民センター

2022年8月

- 17・24日 城ヶ島区民センター
- 18・25日 勤労市民センター
- 22日 初声市民センター
- 23日 上宮田県営団地
- 南下浦市民センター

掲載予定は、予告なく変更になる
場合があります。

お問い合わせは… ☎888-7347

事務局において、在宅勤務を実施して
おります。御用の方は、お越しになる前
にお電話にてご予約ください。

感染防止のため、三浦市社会福祉協議
会安心館会議室等の貸し出しを休止し
ております。恒例行事「地域をつなぐは
つらつフェスタ」は中止とさせていただきます。

本件に関するお問い合わせは…

☎888-7347 までお願いいたします。

フレイルサポートセンターを開所します

7月1日、三浦海岸駅から徒歩1分のところ(上宮田1489-3
の1階)に「フレイルサポートセンター」を開所いたします。
小さな店構えですが、リハビリに特化した短時間・小規模の
デイサービスを主として、未病サロン、フレイルチェック、
ボランティアセンターの出張所、軽食喫茶、研修センターな
ど、たくさんの機能を兼ね備え、地域住民による福祉のまち
づくりと健康維持をお手伝いする施設となる予定です。お気
軽にお立ち寄りください。

本記事に関するお問い合わせは…フレイルサポートセン
ター(☎876-8655・成田)までお願いいたします。

information



福祉用具アイデアコンクールのお知らせ

information

「福祉用具」というテーマから福祉について考える機
会を設けることで、福祉に興味・関心を持つ三浦市民を
増やし、地域福祉推進につなげることを目的として実施
します。高齢者や障害者、または介護者が毎日のように
使っている道具がますます使いやすくなり、生活が快適
になるアイデア・発明を募集します。

【応募資格】▼三浦市内に在住、または通学する小学校・中学校・高等学校の生
徒個人ないしグループ▼三浦市内に在住、在勤する個人ないしグループ

【募集内容】①アイデア部門：生活をより便利で快適にするアイデアをレポ
ート形式で提出②作品部門：生活を便利で快適にする手作りの福祉用具を現物で
提出

【応募期間】8月22日(月)～9月22日(木)17時まで

お問い合わせは、地域福祉課(☎888-7347)までお願いいたします。

社会福祉法人三浦市社会福祉協議会主催
令和4年度福祉用具アイデアコンクール



職員募集中です

information

☆主任ケアマネジャー

☆介護職員

☆看護師

私たちと一緒に働きませんか？詳しくは☎888-7347 までお問い合わせください。

教えて！山田さん一理学療法士・山田泰之の「介護7nポイント・アドバイス」

は、痰の移動や除去を促すことにより空気の
通り道を確保すること、酸素の入れ替え機能
を改善し、運動の耐久性を向上させることな
どがあります。
今回は、呼吸をするために重要な役割を担
う筋肉「横隔膜」を使う「腹式呼吸」の方法
を紹介いたします。
仰向けで膝を立て、お腹の上に手を置いて
身体に余計な力が入らない状態でこないま
しょう。①ゆっくり口から息を吐きながらお
腹が下がるのを感じます。②お腹を膨ら
ませながら鼻から息を吸い込みます。
ポイントとは、無理に力を入れた呼吸にしな
いことです。一回十分程度を目標に実施して
みましょう。腹式呼吸を身につけることで、
一回当たりの空気の取り込み量が多くなり、
呼吸回数が増えます。正しい呼吸は、姿勢
改善や、自律神経の調節、活動の耐久性を維
持することにつながります。
※本記事に関するお問い合わせは… ☎八五四
一五八二〇「どんどん！」までお願いいたしま
す。



テーマ「呼吸のリハビリ②」

前回に引き続き、呼吸の
リハビリについてお話しし
ます。
呼吸リハビリの目的に

株式会社 ルナランド

三浦の介護はルナランドに
お任せください！



●訪問介護は…

ルナランド介護センター

889-1088

●デイサービスは…

ルナランドデイサービス

874-8014

スタッフ、ボランティア 募集中！

お気軽にお問い合わせください。



年金のお受け取りは「かなしん」で！

うれしい特典があります

- ◎お得な定期預金「ねんきん定期500」
- ◎お得な定期積金「ひまわり倶楽部」
- ◎お誕生日プレゼントがもらえる！



アスクルエージェント

株式会社 マツザキ

横須賀店 〒238-0023 横須賀市森崎1-17-21

Tel. 046-835-8171 Fax. 046-836-9291

三浦店 〒238-0243 三浦市三崎2-11-1

Tel. 046-882-3111 Fax. 046-882-3922

E-mail kmatsuzaki@matsu-zaki.co.jp